

# 令和元年5月臨時会における 正副議長選挙に係る所信表明会会議録

令和元年5月20日

全員協議会室

令和元年5月20日

午後1時01分開会

午後1時12分閉会

○議長選挙所信表明

1 佐藤豊美議員

○副議長選挙所信表明

1 佐藤 誠議員

以上のてんまつは会議録のとおりであるので署名する。

各会派連絡会議座長 阿 部 松 雄

○阿部松雄 座長 ただいまから、令和元年5月臨時会における正副議長選挙に係る所信表明会を開会します。（午後1：01）

私は、本会の進行を務めさせていただきます各会派連絡会議座長の阿部松雄と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

ここで、新潟日報社並びに議会事務局から録音及び撮影したい旨の申し出があり、これを許可しましたので御了承願います。

それでは初めに、議長選挙に係る所信表明を行っていただきます。

所信表明申出書が1名の方から提出されました。所信表明は演壇で行っていただきます。なお、お時間はおおむね5分の範囲内をお願いします。

それでは、佐藤豊美議員をお願いします。

なお、推薦議員は金子益夫議員、佐藤幸雄議員、阿部松雄、水澤仁議員、栗原学議員、古泉幸一議員、皆川英二議員、佐藤耕一議員、平松洋一議員、深谷成信議員、小野清一郎議員、佐藤正人議員、荒井宏幸議員、田村要介議員、伊藤健太郎議員、美のよしゆき議員、高橋哲也議員、内山航議員、土田真清議員、保苺浩議員、豊島真議員、林龍太郎議員、小野照子議員、東村里恵子議員、小林弘樹議員です。

◆佐藤豊美 議員 皆さん、こんにちは。ただいま御紹介いただきました佐藤豊美と申します。このたびの議長選挙におきましては、翔政会の全員から推薦いただきましてありがとうございました。そして、今回の所信表明は私一人ということですが、ぜひとも皆さん方から推挙いただきますよう心からお願い申し上げます。

ちょっと振り返りますと、私も1回目ではなくて、今回が2回目なのです。1回目は、今から10年ほど前、4期目のときでしたが議長をさせていただきました。それからもう10年もたっていますが、その間に議会の編成もいろいろありました。その中で、よく一般市民から、議員の皆さん方は条例のつくり方も知らないのかとか、議案をぜひとも出すべきだとかという話が日々耳に入っていました。

この10年間でまず最初にやったものは、今、非常に商工業が衰退をしていると。また、商店街も疲弊しているというようなことから、何とかこの中小企業を救う手だてとするために、議員提案として条例を提案しようということで、おかげさまで全会一致で条例をつくることができました。また、町なかの商店街だとか、外灯や街路灯といったものもかなり整備していただきまして、町なかの明らくなったねという声も聞かれたわけです。

そして、昨年ですが、何とか2つ目をつくりたいねというような運動が起こったわけです。2つ目の議員提案は、私どもがやはり気にしていた部分でもありますが、中山均議員も含め、山田洋子前議員も歯医者さんにはかわりのある方で、各会派から代表にいただきました。8020運動、80歳になっても20本の歯を残そうという国の政策もありましたし、3歳くらいまでは新潟は非常に虫歯がなく、12歳までも全国一の王座をずっと守ってきているのに、それ以上の皆さん方の歯が非常に傷んでいるということから、生活困窮者も含めてそういった方々を救う意味で条例をつくったわけです。それで、やっときのう、歯科医師の皆さん方と一緒に祝いをさせていただきました。歯科医師の方々からは大変喜ばれたわけです。

そして、その後、小野清一郎議員を中心とした市民厚生常任委員会の委員の皆さんが束になって、耳の不自由な方のための手話通訳条例、これは言語条例といいますが、これもおかげさまで全会一致でつくることができました。大変喜ばれているわけです。これからは議員として、議会の皆様方

からぜひともいろんな意味での議員提案や条例をつくっていただきたいというふうに思うわけです。遠慮しないで、気がついた部分をぜひとも取り上げていただいて、いい条例をつくって市民のために頑張っていただきたいなと思います。

私もこれから、2年間ありますが、明るくて風通しのいい、そして、密室議会と言われないうようなちゃんとした形で皆さん方と相談させていただきながら、明るい、そして皆さんから議会に来ることが楽しいねと言われるようないい議会をつくっていきたいと思いますので、ぜひとも新しい議員の方々も含めてこれからよろしく御指導いただきますように、また、御協力いただきますようお願い申し上げます。今日は貴重な時間をいただきましてありがとうございました。よろしく願いいたします。（拍手）

○阿部松雄 座長 以上で議長選挙に係る所信表明を終わります。

次に、副議長選挙に係る所信表明を行っていただきます。

所信表明申出書が1名の方から提出されました。所信表明は演壇で行っていただきます。なお、お時間はおおむね5分の範囲内をお願いします。

それでは、佐藤誠議員をお願いします。

なお、推薦議員は小山進議員、松下和子議員、志賀泰雄議員です。

◆佐藤誠 議員 このたびの副議長選挙に立候補させていただきます、佐藤誠でございます。令和の新時代を迎え、心を新たに、市政発展へ、そしてそのための議会運営、議会改革へ所信を述べさせていただきます。

今、全国でも議会改革が進められていますが、本市におきましても政令市移行より今日まで、各種の改革が進められてきました。議会改革は、不断の取り組みが必要であり、どこかの時点で終わるようなものではありません。

一方、議会改革は、改革のための改革であってもならないわけですし、議会改革はあくまで手段です。その目的を決して忘れてはなりません。その目的こそ、住民福祉の向上、増進であるはずで、いい意味での素人感覚、また市民感覚を持ちつつ、地に足のついた政策をつくり上げる、その政策立案能力の機能の強化、そして二元代表制の本旨である行政監視機能の強化こそが今求められていると感じています。

また、議会改革の基本は、議会、また議員の意識の改革であろうと思います。少子高齢社会、人口減少が続く中、議会は山積する課題に対して調査、研究、審議を尽くし、さまざまな御意見がありますが、議会として合意形成を図り、よりよい結論を一つ一つ導き出していかなければならないと考えます。

さらなる市政発展、あるべき議会運営、そして求められている議会改革の責任の一端を私、佐藤誠に担わせていただきたく、今回立候補をさせていただきました。議員の皆様の御支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます、所信表明とさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

○阿部松雄 座長 以上で副議長選挙に係る所信表明を終わります。

これで令和元年5月臨時会における正副議長選挙に係る所信表明会を閉会します。（午後1：12）